

【1】 次の表は、2012年ロンドンオリンピックでの国別メダル獲得数です。

国名	イギリス	アメリカ	カナダ	日本	中国	ブラジル
金メダル	29	46	1	7	38	3
銀メダル	17	29	5	14	27	5
銅メダル	19	29	12	17	23	9
合計	65	104	18	38	88	17

- (1) 各国の金メダル・銀メダル・銅メダルの合計獲得数を表に記入しなさい。
 (2) 日本のメダル獲得数の合計を基準とした時の各国のメダル獲得数の合計を、それぞれ正負の数を用いて表しなさい。

イギリス	アメリカ	カナダ	日本	中国	ブラジル
+27	+66	-20	0	+50	-21

また、この時、ロシアのメダル獲得数の合計は「+44」と表されます。ロシアはいくつのメダルを獲得しましたか。

(82個)

- (3) ロシア以外の6か国について、メダルの合計獲得数の平均を求めなさい。

$$(+27+66-20+0+50-21) \div 6 = (+27+66+50-20-21) \div 6$$

$$= (+143-41) \div 6 = +102 \div 6 = +17$$

$$\text{基準の数(日本)} + 17 = 38 + 17 = 55 \quad (55個)$$

◇「+17」が平均なのではなく、これはあくまでも「基準と比べた時の正負の数」なので、基準(日本の「38」)+17 で出てくる「55」が、実際の平均の値！

【2】 次の表は、2012年ロンドンオリンピックでの、中央アメリカ・南アメリカの国々のメダル獲得数を、キューバのメダル獲得数を基準として正負の数で表したものです。

キューバ	ジャマイカ	ブラジル	コロンビア	アルゼンチン
0	-2	+3	-6	-10

- (1) この5か国のメダル獲得数の平均を求めると、11個となります。キューバはメダルをいくつ獲得しましたか。

$$(0-2+3-6-10) \div 5 = (+3-2-6-10) \div 5 = (+3-18) \div 5$$

$$= (-15) \div 5 = -3$$

$$\text{基準の数(キューバ)} - 3 = 11(\text{平均}) \text{なので、キューバの獲得数は} 14. \quad (14個)$$

- (2) キューバがメダルを20個獲得したとすると、5か国のメダル獲得数の平均はいくつになりますか。なお、上の表の正負の数の値は変わらないものとします。 → ということは、(1)で求めた「-3」は変わらないから、

$$\text{基準の数(キューバ)} - 3 = 20 - 3 = 17(\text{平均}). \quad (17個)$$

- (3) 上の表を、ジャマイカのメダル獲得数を基準としたものに書き直しなさい。

キューバ	ジャマイカ	ブラジル	コロンビア	アルゼンチン
(ジャマイカより2多い)	0	(キューバより3多い)	(キューバより6少ない)	(キューバより10少ない)
+2	0	+5	-4	-8

ジャマイカが基準ということは「0」になるよね。↑ ◇◇ ふたばプリント ◇◇ あとは元の表を見ながら他の国の値を調整してね！